済の現状を踏まえ、堆肥の利用については費用対効果を考え、一方では畜産業者が処理しなければならない家畜ふんを有効に利用するなど、大洲市の経済にプラスとなるよう検討いただきたい。

◆出海漁港管理費について

問 管理状況と事業の内容について

答 現在、出海漁港で係留されている船は35隻で、平成19年度の漁獲高は約1億4，000万円であり、5年前に比べて約3，000万円増加している。この漁港口には出海川が流れ込んでいるなど地形的要因もあり、慢性的に土砂が堆積していることから、3年から4年に1度の定期的な浚渫が必要であり、浚渫前には海洋環境保護のため、底地質調査をしなければならない。また浚渫した土砂については、同じ漁港区域内の海岸で浸食されてなくなった砂浜を取り戻すことと、海岸の保全を兼ねた養浜の材料として投入し、有効利用を図っていきたいと考えている。

浚渫工事予定の出海漁港

議会日誌

《7月》

2日・埼玉県熊谷市議会行政視察来市

〃・国道378号整備促進協議会定期総会（伊予市）

4日・国道197号（大洲・八幡浜・西宇和間）地域高規格道路建設促進期成同盟会定期総会（八幡浜市）

8日・宮城県名取市議会行政視察来市

15日・四国治水期成同盟連合会通常総会（丸亀市）

15日・四国河川協議会通常総会（丸亀市）

16日・国道197号・378号・441号道路整備関係県知事要望（松山市）

18日・国道197号・378号・441号・四国縦貫・横断自動車道関係四国地方整備局要望（高松市）

《8月》

7日・議会運営委員会

15日・愛媛県戦没者追悼式（松山市）

〃・愛媛県市町総合事務組合議会定例会（松山市）

28日・八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合議会定例会

《9月》

3日・議会運営委員会

11～26日・第3回定例会

障害者親善ソフトボール大会に「議会チーム」も参加！

大洲市を中心に撮影された映画「ぼくのおばあちゃん」１１月１日から上映中

肱川あらしのシーズン到来！寒さに負けず、元気に登校！

編集後記

秋も深まり、豊穣を祝うお祭り、そして秋を味わうイベントが市内各地で盛大に行われています。そして季節はいよいよ冬に。忘年会、クリスマス、年賀状…。こういう言葉を聞いただけで何だかそわそわと、落ち着かない方もいらっしゃるのではないでしょうか。

依然として厳しい市の財政状況の中、明るく住みよい大洲市を目指し、議会としての責務を果たしていきますので、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

帯江橋（河辺）